**地域密着型サービス運営推進会議記録（第　1　回）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 施設名 | グループホーム花乃苑 | |
| 施設種類 | 認知症対応型共同生活介護 | |
| 開催日時 | 令和３年　５月　２８日　　１０時００分　～　１２時００分 | |
| 会場 | グループホーム　花乃苑 | |
| 参加者 | 利用者代表 | 1人 |
| 利用者家族代表 | ０人 |
| 民生員 | ０人 |
| 高齢者お世話センター | ０人 |
| 市職員 | ０人 |
| 他事業所 | ０人 |
| 有識者 | １人 |
| 事業者 | 7人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 報告事項 | 1. 現状報告   **新型コロナウィルス感染症による感染予防のため、前回までは羽ノ浦での単独開催であったが、今回は花乃苑グループの３施設が集まり会議を行った。また、有識者としてコンサルタントの方にも出席をお願いした。**  ２．入居者数　男性４名　女性１３名  　《要介護別》　要介護１（3名）要介護２（7名）　要介護３（5名）  　　　　　　　　要介護４（2名）要介護５（0名）    ３．入・退居者　(R3.3/29～R3.5/28)  　　　　　　　　なし  　　　　　　　　5/31～体験入居予定　男性　介護3    ４．活動内容　　お誕生会　桜花見(苑庭にて)　園芸（花苗植え）  　　　　　　　　菜園より野菜収穫 |
|  |  |
| 議題① | **「身体拘束等適正化対策検討委員会」**  現在、身体拘束に該当なし。グループホーム　花乃苑石井、サービス付き高齢者向け住宅　花乃苑沖洲の職員からも身体拘束についての意見を聞き話し合う。  〈検討内容  ・安易に食事用エプロンを使用しない。よくみられる使用方法にエプロンの裾を机に広げ、その上に配膳する。重みで行動が制限される。  ・職員の少ない朝夕の時間帯に一人で出て行こうとされる利用者様がいらっしゃる。時間を限定して、玄関を施錠している。  ・歩行不安定な利用者様が頻回に立ち上がろうとされるため、つい「座って下さい」と声をかけてしまう。  〈検討結果〉  自己選択、自己決定は認知症の方には困難であるが、選択肢を絞り込み、できるだけ、ご本人が決定できるよう支援する。居心地の悪さ、不快感、不安、欲求不満等が原因で不穏や怒りに繋がり、不適切なケアへと発展する可能性がある。  利用者様がそれぞれに安心できる言葉がけやケアのポイント等を日頃より職員間で話し合い情報を共有し、穏やかに安心して生活が送れるよう支援していく。 |
| 議　題② | **「職員採用方法について」**  ３施設に共通する課題として職員の高齢化がある。花乃苑を開設した十数年前に比べると介護職を希望する求職者が極端に減少していると感じられる。ハローワークからの紹介は２０代～４０代前半の紹介は全くと言ってよい程ないのが現状。ネットの人材紹介会社からの営業は沢山あり若い世代の登録もあるが、信用性に欠け紹介料も高額であるため、利用には至っていない。花乃苑HPに求人情報も掲載しているが、今一つ反応がない。コンサルタントの方に意見を伺う。  〈コンサルからのアドバイス〉  　・わざわざ職安へ出向く求職者は少なくなっている。中高年でもネットを利用する時代。若い世代なら尚更。  　・花乃苑HPをもっと充実させる。  ・ハローワーク求人票の文面を見直し、施設のアピールポイントを盛り込む。  ・人材紹介会社は大手の信頼できる会社なら利用する価値あり  ・福利厚生を見直し、働きやすく魅力のある職場づくり  ・若い世代の仕事に対する価値観は４０代後半世代の価値観とは違うということを理解しなければいけない。  〈検討結果〉  　コンサルタントの方からのアドバイスを参考にし、３施設共通の課題として改善していく。 |
| 議　題③ | **「コロナワクチン接種」**  5/13入居者様１７名と職員６名を対象に１回目のコロナワクチン接種が行われた。２名の入居者様に微熱がみられたが大事には至らなかった。２回目は6/３に予定。 |
| その他 |  |